



★ホームページ、ブログ随時更新中!!

E-Mail sansai@crest.ocn.ne.jp
H P <http://sansainosato.jp>

三彩の里

検索



社会福祉法人 **三彩の里**
障害者支援施設 **三彩の里**

事業所番号 421050056
(就労移行支援事業・就労継続支援事業B型・
生活介護事業・施設入所支援事業)

事業所番号 4220500369(共同生活援助事業)

グループホーム **カサロッサ**

事業所番号 4220500542(共同生活援助事業)

グループホーム **ぱびるす**

住 所 長崎県大村市原町802-1
Tel:0957-55-8833/Fax:0957-55-8294
編集発行人 江口 司



長崎三彩丙申置物「三猿」

Three wise monkeys

施設長 江口 司

新年明けましておめでとうございます。昨年は異常気象やテロなどで大変な年でしたが、今年は良い年でありますよう願います。さて今年もCMや民家に出没し話題になっている猿の年です。干支で言うと丙申（ひのえさる）。そこで猿についての昔話ではなく、思い出話をします。

今から20年～30年前、社会福祉の著名な先生に、当方で作った三猿を差し上げたところ、大層ご立腹なされた。福祉を志す者が、障害を思わせるものを作るとは、といった内容であった。三猿に込められた思いは、そう言う事では無く、庚申信仰から来たところの、「見ざる、言わざる、聞かざる」の意を表わした目、口、耳を押えた3匹の猿の像。庚申塚の石塔に青面（しょうめん）金剛を彫り、その下に三猿を配することが多い。「耳は人の非を聞かず、目は人の非を見ず、口は人の過ちを言わず」という天台宗の止観の空、仮、中の教えに基づくものといわれている。有名なものとして、日光東照宮の神厩舎に掲げられた、左甚五郎作の「三猿像」が有ります。中国では、孔子の論語の中に、「非礼勿視、非礼勿聽、非礼勿言、非礼勿動」と有り、インドでは、マハトマ・ガンディーが常に三匹の猿の像を身につけて「悪を見るな、悪を聞くな、悪を言うな」と教えたと言われており、インドの教科書などには「ガンディーの3猿」が掲載されています。世界中に三猿が有り、大体同じような解釈のようです。 see no evil, hear no evil, speak no evil

先日障害平等研修体験セミナーに参加しました。これは、国連障害者権利条約の批准に始まり、障害者差別解消法の成立に合わせ、平成26年4月に施行された「障害のある人もない人も共に生きる平和な長崎県づくり条例」の普及・推進の為、特に県条例が義務付ける「合理的配慮」の理解を深める為のセミナーです。この体験により、合理的配慮の考え方や問題点はどこに在るのか、何が大事なのか理解できました。前述のような過剰な反応は、逆に障害者への理解を損なう事に成りそうです。シンプルに wise monkey で良いのでは無いかと思われれます。 *内閣府がウェブサイト「合理的配慮サーチ」を立ち上げました。キーワードを入力すれば参考事例集に辿り着けます。

指導員室より

作業の現場からの声をお届けします。それぞれに、2016年の抱負を尋ねました。

食品加工課

職業指導員 森 和也

昨年は10月から12月まで大村市内イベントから長崎市の浜の町や福祉フェスタなど外部出店が集中。パン製造・販売の連続で、充実しながらも多忙の日となりました。そんな忙しい中でも、利用者さんが弱音を吐かず、一生懸命取り組み姿勢には、職員も励まされ、無事に年を越すことが出来ました。

さて、今年のパン工房Bonnieでは、外部見学などの機会を増やし、利用者さんと共に見識を広め、個々の製造技術UPに繋げていきたいと思います！
今年も美味しいパンを皆様にお届けします！



陶芸課

職業指導員 土屋 美穂

昨年は県内外から陶芸教室に来ていただき、また出張で陶芸教室を行いました。今年も2月9日から一週間、大村市内のまちかど市民ギャラリーで出張陶芸教室を行います。今回はカフェとのコラボで、体験もコーヒーも楽しめますよ。

また、新商品が少しずつ増え、長崎市内や大村市内での販売で、たくさんの方に手に取ってもらえることができました。利用者の方の作業も、精度があがってきています。今年はいよいよイイモノができそうな予感です。ご期待下さい！

軽作業課

軽作業課 酒井 康明

まだまだ寒さが厳しい日が続きますが、軽作業課では野菜の袋詰め作業やみかんの皮むき作業、施設外の清掃作業を寒さに負けず毎日楽しく行っています。平成28年度より、大村市三城町にある高齢者・障害者センターがアーケード内にある浜屋跡地へ移設となります。軽作業課では以前よりセンターでの清掃業務を行っています。移設にともない、今後は新センターにて清掃を行う予定です。今年も工賃向上に向けて利用者・職員ともに一丸となって楽しく作業を行ってきたいと思います。



カフェ

職業指導員 松尾 陽子

カフェ・ボンヌはオープンから今年で3年目を迎えました！

2016年もいろいろなメニューをご用意して、皆さまの越しをお待ちしております！

2月には、大村アーケード内のまちかど市民ギャラリーにて陶芸教室とのコラボイベントも行います。アートを楽しみながら美味しいコーヒーで一息つきませんか？是非お立ち寄りください。



今後の出店予定

【1月】

ふくしフェスタ in 佐世保玉屋
1月23日(土)~26日(火)

【2月】

大村市民ギャラリー「陶芸教室×カフェ」
9日(火)~15日(月)
長崎空港 13日(土)~17日(水)
浜町観光通り 25日(木)・26日(金)

【3月】

イオン大村店 3月4日~8日

保健室より

看護師 山邊千鶴子

三彩の里の利用者の方もだんだん高齢化し身体介護の部分が増え、また転倒による骨折などが増えてきています。しかし、予防出来ることはたくさんあります。制限するのは辛いことだと思えますが、少し控える程度でも随分違ってきます。例えばタバコを現在の半分にするとか、甘い飲み物を低カロリーにするとか、骨折においては日常のリハビリで筋力を鍛えることももちろんですが、危ない行動をしないことも大切です。いつまでも元気で楽しく過ごしたいものですね。

厨房より

栄養士 阿部 香里

この時期に気を付けないといけない事は風邪をひきにくい体を作ることです。
 そのためには、免疫を高める必要があります。体を動かして体力を付けることもそれにつながりますが、食事の面では、なんでも残さず食べることが免疫を高めることにつながると思えます。しかし小さい頃の偏食の習慣を大人になって変える事は簡単ではないでしょう。なるべく偏食をしないように、調理の工夫などが必要で、好きな食材と苦手な食材を合わせる事や、魚の臭いが気にならない調理の工夫など、組み合わせでも嗜好が変わってきます。食事が、食欲を満たすと共に、健康な体を作る手助けになったらいですね。



納涼祭

生活支援員：鬼石 互

平成27年8月6日(木)に施設関係者、近隣地域の方々にもご出席頂き、三彩の里納涼祭が開催されました。

職員によるギター演奏や巨大紙相撲、職員・利用者さん共同の妖怪たいそうなど、様々な催物があり賑やかな地域交流となりました。また、バイキングスタイルを取り入れた料理で彩り豊かな食品が並び、皆さん楽しまれており最後には花火が夜空を照らし笑顔包まれる納涼祭となりました。



利用者旅行

職業指導員：松尾 陽子



今年の就労移行支援・就労継続支援B型の利用者旅行は9月28日～29日の二日間、山口県に行ってきました。九州を出るのは初めて、という若い利用者さんもいて、行きのバスの中から皆さんわくわくされている様子でした。1日目は、下関に到着後、東京第一ホテル下関での「季節の松花堂膳」の昼食に、みなさん大満足でした。その後、しものせき水族館のイルカショーを見学しました。間近で見るイルカの演技は迫力満点で、本当に皆さん喜んでいました。夜の宴会では、フグ料理のご馳走を頂きながら、利用者さんと職員のカラオケ大会・くじびき大会があり、盛り上がりは最高潮となりました。夜は夜景がとてもきれいなお部屋でゆっくり休んで、2日目の行程へ。関門海峡ミュージアムの見学、三井倶楽部での昼食、そして門司港散策・ショッピングを楽しみ、施設への帰途に就きました。利用者さんの普段見られない笑顔がたくさん見られて、楽しく有意義な利用者旅行になりました。



彩フェスタ2015

生活支援員 江崎 立

10月に彩フェスタ2015を無事開催することができました。地域の皆様との交流を通じ、障害福祉へのご理解を深めて頂く為に毎年秋に開催しています。



イベントステージでは地域で活動されている様々な団体様による歌や演奏が披露され、フェスタを盛り上げていただきました。和歌山国体へ当施設から利用者の琴岡さんが出場されるのに併せ、フライングディスク大会も開催しました。小さなお子様たちも大人の方もディスクを投げる瞬間は本気そのもの。皆さん楽しめました。



三彩の陶器やパンも多くのお客様に購入して頂き、またカフェボンヌも少しずつ周知され、フェスタの際はお陰さまでとても盛況でした。

今年は2日間ともお天気に恵まれ、来場されたお客様とたくさんの交流ができました。

出店・イベント・ボランティアに参加して頂いたみなさん本当にありがとうございました！

紅葉見学・お食事会 (生活介護)

生活支援員 江崎 立

11月11日(水)生活介護の利用者様と、紅葉見学・お食事会に出かけました。今年も「てん新」様よりマイクロバスを出していただき、黒木河川公園で紅葉見学。しばらく景色を堪能して食事会場へ移動。みなさん外食が大好きなので、笑顔いっぱい楽しく過ごされました。



2015年 忘年会

職業指導員 和久井みどり

2015年12月18日いいこの村長崎にて忘年会が行われました。お天気がよく、いいこの村からは雲仙普賢岳まできれいに見えて、景色は最高！食事の前に、希望された方は大浴場で温泉を楽しみました。宴会では、テーブルいっぱいの会席料理に皆さん心躍らせた様子。御馳走を頂きながら、一年を振り返るスライドショーを鑑賞しました。改めて見ると、一年はあっという間でいろんなことがありました。早かったのは充実しているということでしょうか。各課による余興もあり、皆こっそり練習してきた歌や手話の出し物を披露し盛りあがりしました。普段は見られない利用者さんのはじける笑顔がとても印象的でした。余興の優秀賞には景品が配られ、今年も生活介護が優勝し見事2連覇となりました。2016年も充実した一年になるよう、切に願います。



和歌山国体に参加して

大会成績 ディスタンス 3位
アキュラシー 6位

陶芸課利用者 琴岡 淳一



いくかいかないかでも
よったけど
いってよかった。メダ
ルがとれたことよりも
ぜんこくにきたひとた

ちとなかよくなれたことがすごいうれし
かった。わかやまに いったことは
いっしょうのおもいになった。すごく
たのしかったから 5月のたいかいがま
ちきれない
はやく みんなに あいたい

新利用者紹介

藤本 純一さん

11月よりお世話になっています。軽作業課で野菜
やみかん作業を頑張っています！



新職員紹介

調理員 北村 優子

7月の終わりに佐賀から、大村に引っ越してきて
こちらには8月中旬よりお世話になっております。
食事を通して利用者さんとのかかわりを持ちながら、
今後も笑顔で接して行きたいと思ひます。これから
宜しくお願いします。



生活支援員 岩本 明子

12月1日よりこちらにお世話になっております。
生活支援のお仕事は初めてで不安でした。しかし、
皆さんと毎日ふれあい、お話しをさせていただく
ち毎日が楽しく。一日の仕事が終わり帰宅してから
も皆さんどうしていらっしやるかなあ？と皆さんの
お顔を思いだしたりします。私は、思いやりを大切
にお仕事をしていこうと思ひております。



退職職員 松本秀之看護師、細川美津子調理師
おつかれ様でした。

オリエンテーリング

11月23日オリエンテーリングに参加し
ました。森園公園をスタートし2時間半
以内で大村の歴史に関する名所をめぐり
ました。希望者だけの参加でしたが、
天気がよくいい運動になりました。

職業指導員 土屋 美穂

「地図を見ながら歩いたのが楽しかった。
また、参加したいです！」

(利用者 山田寿恵)



ご寄付・ご厚意 敬称略

社会福祉法人 飛翔会 ワーキングヒルズ
社会福祉法人 パールハイム
社会就労施設 八坂授産場
社会福祉法人 共生会
社会福祉法人 大村手をつなぐ育成会 大村さくらの家
学校法人 向陽学園 十八銀行 西大村支店
のじま歯科医院 サンユニフォーム
くしま記念クリニック 堀田米穀
アトリエ・プランニング 大洋食品株式会社
堂山 主税 小川 一利 浜崎 富士子

ボランティア

長崎リハビリテーション学院…20名
学校法人向陽高等学校…7名
長崎県立大村城南高等学校…15名 株式会社 SUMCO…5名
保護者さま…森陽子、川嶋ひとみ、仲陽子、妻鹿好子

実習生 向陽高校…10/14～10/28 26名
佐世保特別支援学校…11/2～11/20 1名

編集後記

あけましておめでとうございます。
昨年より暖冬の影響で暖かい冬
となりましたが、みな様いかがお
過ごしでしょうか？

27年度は一泊旅行や、日帰り旅
行などがあり、利用者さんが楽し
まれている様子をたくさん写真で
載せています。また、いろんな計
画を考えたいと思ひます。今年も
宜しくお願い致します。 A・E・W

避難訓練について

防火管理者 江崎 立

9月26日の夜10時から抜き打ちでの避難訓練を実施しました。
毎日、災害時の点呼の練習をしてきましたが、いざしてみると、中々
訓練通りの点呼を行なうことが出来ず、又、懐中電灯や蛍光タスキなど
の装備品も持ってこないなど沢山の問題点を確認することができました。
装備品の確認・補充を行ない、11月20日の昼11時に、再度避難訓練・消
火訓練を実施しました。消防署からも指導に来て頂き、指導を仰ぎまし
た。

まだまだ完璧とは言えませんが、これからも訓練を重ねて、防災に対
する意識づけを行っていきたくと思ひます。